

市報

やまぐち

ホームページ
<http://www.city.yamaguchi.lg.jp/>
携帯サイト
<http://www.city.yamaguchi.lg.jp/keitai/>
メール
koho@city.yamaguchi.lg.jp

子どもたちを守る
P.2
食と農業を考えよう
P.6

「おさかな天国in月の海」
(8月12日・きららスポーツ交流公園)

2006.9.1
September
No.22



特集

地域で 家庭で 子どもたちを守る

全国で子どもが被害を受ける事件や事故
が多発する中、市内でも子どもたちを守
るために、さまざまな活動が始まっています。
子どもたちの安心・安全に取り組む地域
のみなさんをご紹介します。



★「地域安全マップ」をつくるう！

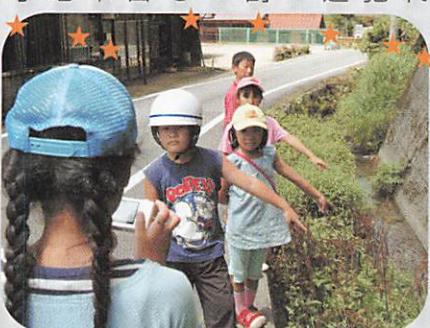
「地域安全マップ」とは、「犯罪が起ころりやすい場所を調べまとめた地図」のことです。子どもたちは、実際に外に出掛けて調べる過程を通して、安全・危険な場所を再認識することで、だれでも入りやすくて見えてにくいなど、犯罪が起ころりやすい場所を見抜き、危険を避ける能力を身に付けることができます。

子どもたちは数人ごとに班を作り、役割を分担し、地域安全の腕章やカメラ、地図、ペンを持ります。そして先生の引率のもと、通学路などの地域に出掛け、「110番の家」などの安全な場所、地下道・駐車場・公園のトイレ・落書きや「ゴミ」があり地域の関心が低いところなどの危険箇所の写真撮影や地図への記入、

地域のみなさんへのインタビューを行います。持ち帰った情報は、地図に写真を貼り、安全・危険である理由と感想を記入、発表会で説明を行います。

危険を避ける力を作り

市学校教育課 久木田玉幹



串小児童による地域安全マップ作りの様子

★「自分のことは自分で守る」の意識を持つて行動を

県警察本部少年課少年安全サポートセンター 山田 明生さん

平成16年度から市内の小中学校で、侵入者への対応・避難等の訓練と防犯教室をスクールガーデリーダーと行っています。防犯教室では、子どもたちに「自分のことは、自分で守る」という防犯意識を持つてもらうため、自分を守る「心構えと方法」を教えています。心構えとしては、「危ないところには行かない」「かばんなどの物より自分を優先させる」「嫌と相手にはつきり伝える。だめなら、大声で助けを呼ぶ」「どうさんのとき備え、日ごろから判断力や反応をスピードなどで磨く」が挙げられます。

子どもたちは、通学路などの安全を守つてくださる地域の人たちに、日じろの感謝の気持ちを込めて、あいさつしてほしいですね。あいさつを交わすことで、地域の人と気持ちがつながり、さらなる守る目へつながっていきます。また、学校や地域の取り組みについて、家族で話し合うことで、地域の活動がより広がるとうれしいですね。学校や子どもたちのほか、保護者を対象とした防犯講習会も開催します。家族で防犯対策について話し合つかけにされませんか。

※学校の安全点検や防犯訓練、地域パトロール等に指導・助言を行う県委嘱の指導員

4-28-68の専門家4人がお手伝いします。子どもたちのインタビュなどにも、気軽に応じてあげてください。



秋穂中での防犯教室の様子





特地域で集家庭で子どもたちを守る



「地域の大人から見守られている」という安心感・信頼感が、子どもたちの心をみなさんに向けます。地域を担う次世代を育てるのは、みなさん一人ひとりの「地域の目」です。みなさん之力で、子どもたちを危険から守ってあげてください。

まいにちチェックしよう! ★★★

きりとって、げんかんやれいぞうこにはって、まいにちみてね!

きけんなめにあわないとめの8つのやくそく

1 知らないひとには、ついていかない。

2 知っている人でも、ひとき家の人に聞く。

3 連れて行かれそうな時は、おおごえだ大声を出して。

4 ひゃくとおはん いえ に 110番の家へ逃げる。

5 がっこう い かえ 学校の行き帰りは、つうがくろ とお 通学路を通る。

6 ひとり 一人にならない。ひとり 一人で遊ばない。

7 で か とき 出掛けの時は、い さき い 行き先を言って。

8 こわ め あ 怖い目に遭ったら、いえ ひと い 家の人に言う。

(「政府公報」より)



夏の風物詩を楽しむ

徳地堀の出雲合橋付近で「とくぢ夏祭り花火大会」が開催されました。祭りの会場では夜市も出て、多くの人々でにぎわいました。今年は、合併を記念して例年より多い2500発の花火が打ち上げられ、真夏の夜空を華やかに彩りました。(8月6日)



見て見て捕れたヨ!

真夏の太陽が照りつける中、小郡総合支所に隣接する小郡グリーンプラザで、恒例の「いきいきまつり」が行われました。子どもたちのお目当ては、仮設プールでのアユのつかみ捕り。アユを捕まえた子どもたちの笑顔に、水しぶきが輝いていました。(8月5日)



とも 深紅の明かりそっと灯す

山口地域のパークロードや商店街などを数多くの紅ちょうちんが彩る「山口七夕ちょうちんまつり」。パークロードでは、見物に訪れた人々がちょうちんに明かりを灯し、祭りのムードを盛り上げました。2日目には山笠や御輿が繰り出され、祭りの熱気は最高潮を迎えました。(8月6日)

みんな乗れたかな?

「あどべん（小郡ウィークエンダドベンチャー）」の「キャンプ イン あいお」の一コマ。子どもたちは、自分たちで作ったペットボトルのいかだを、浜辺に浮かべて体験試乗しました。波に揺れるいかだを相手に、全員乗ろうと悪戦苦闘していました。途中でいかだが壊れるハプニングもありましたが、夏のキャンプを楽しみました。(8月4日)



